

仙台市内の中学生の皆さんへ

仙台市中学校体育連盟  
会長 日置 利道

仙台市内の部活動に所属し、一生懸命に取り組んできた生徒の皆さんにお伝えします。

新型コロナウイルスから、生徒の皆さん、そして生徒の保護者家族の皆さん、先生方や先生方の家族の方々の命を守るために、中学校総合体育大会の中止を判断しました。

仙台市中学校総合体育大会は毎年12,000人を超える登録選手の参加があり、応援も含めて市内26,000人の中学生にとっての大きな行事です。そして大会を運営する1,900人以上の市内全中学校の先生方、たくさんの応援や協力をいただいている保護者の方々、それぞれの熱い思いで68年間続けられてきました。

しかし、今回の新型コロナウイルスの流行は結果として人々の交流を許さないものとなっています。現段階では、仲間とともに練習をし、他校の中学生と技を競い合い、自らの努力の成果を学校内の仲間や家族とともに喜び合う活動が困難な状況です。中学生にとって大切な大会を開催できないことがとても残念です。

皆さんがこの大会を目標に努力し、仲間と協力し合い、ともに汗と涙を流し、お世話になった先輩方、先生方、家族のために頑張ろうとひたむきに取り組んできた姿を私は見えています。中総体が中止となっても、皆さんがこれまで取り組んできた部活動にかけた思いと時間はなくなりません。

これからコロナと共に歩む「新しい学校生活様式」が行われます。人々の交流を許さないウイルスが存在しても、安全に暮らし、スポーツや部活動の良さを味わう方法はあるはずです。「My 中総体」＝自分にとっての中総体をまとめること。部活動に取り組んできた証を心に、それぞれが自ら考え、仲間や先生方とともに話し合い、これからの新しい時代を創っていきましょう。

多くの人との交流を阻み、多くの命を奪っているこの新型コロナウイルスに対する警戒が続く中で、学校や部活動が再開されます。生徒の皆さん自身はもとより、皆さんのご家族、周囲の方々の命を守る対策や安全に配慮し行動していただくことをお願いします。

令和2年6月1日